

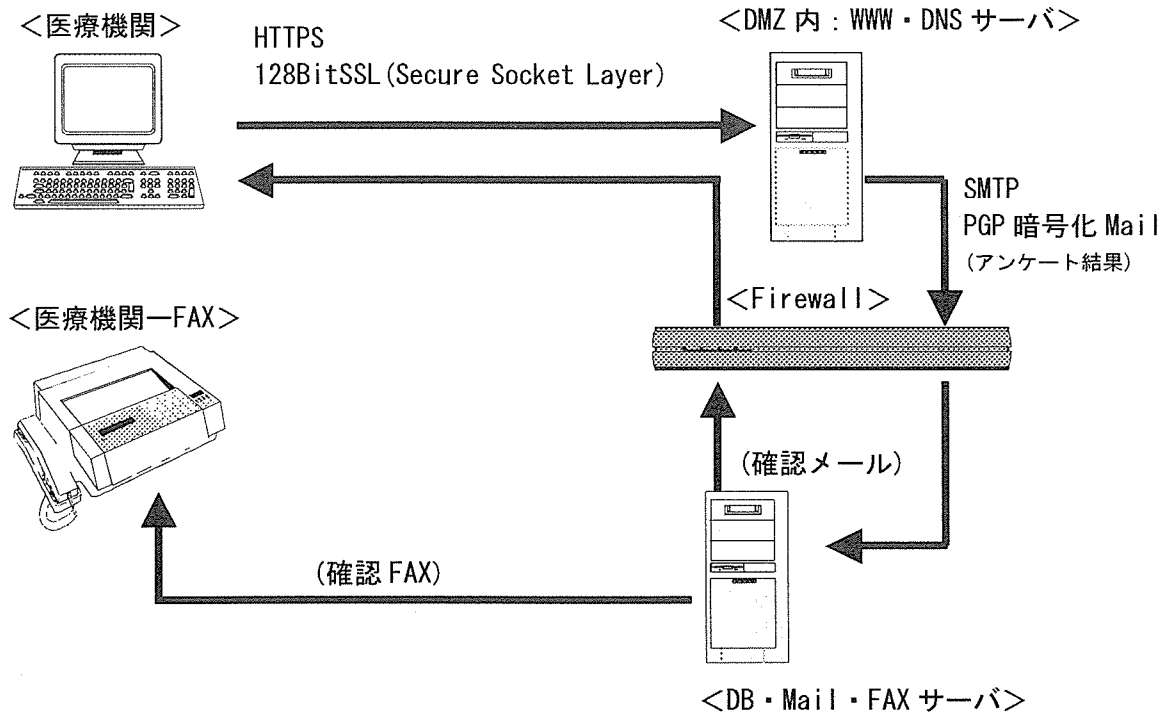
## 目 次

1.	本システムの目的.....	1
2.	システム構成図.....	1
3.	セキュリティ.....	2
4.	機能概要.....	2
4.1.	ログイン機能.....	2
4.2.	アンケート入力機能.....	2
4.3.	アンケート結果送信機能.....	2
4.4.	アンケート結果受信機能.....	3
4.5.	アンケート結果登録機能.....	3
4.6.	確認メール送信機能.....	4
4.7.	確認FAX送信機能.....	4
4.8.	制限事項.....	4
5.	添付資料.....	5

## 1. 本システムの目的

本システムはインターネットを利用した、アンケート収集を目的とする。

## 2. システム構成図



### <医療機関>

解像度 : 800×600以上  
ブラウザ : Microsoft Internet Explorer 5.5

### <WWW・DNSサーバ>

スペック : CPU(Intel PentiumIII733MHz)、HDD(17GB)、メモリ(512MB)  
OS : Microsoft WindowsNT Server 4.0 (Service Pack 5)  
WWW : Internet Information Server 4.0  
ソフトウェア : PGP暗号化ツール  
DataBase : Microsoft Access97  
テーブル : ユーザ認証テーブル  
フォーム : ユーザ・パスワード入力、認証エラーメッセージ、アンケート入力、アンケート結果、送信完了、送信エラーメッセージ  
ファイル : アクセス履歴テキストファイル、アンケート結果テキストファイル(送信用)フォルダ設定ファイル、環境設定ファイル  
開発ソフトウェア : ログイン機能、アンケート入力機能、アンケート結果送信機能

### <DB・Mail・FAXサーバ>

スペック : CPU(Intel PentiumIII733MHz)、HDD RAID(17GB)、メモリ(512MB)  
OS : Microsoft WindowsNT Server 4.0 (Service Pack 5)  
ソフトウェア : Sendmail for NT V3.0、MultiPortFAX II AutoSend、PGP暗号化ツール  
Microsoft Excel97

DataBase : Oracle8i WorkgroupServer for WindowsNT R8.1.6  
テーブル : ユーザ情報テーブル、アンケート結果テーブル  
ファイル : 更新履歴テキストファイル、アンケート結果テキストファイル(受信用)、  
環境設定ファイル、DB登録ログファイル、  
確認メール固定文章テキストファイル、  
原資料固定フォーマットExcelファイル、送信先アドレステキストファイル、  
原資料Excelファイル、FAX帳票設定ファイル  
開発ソフトウェア: アンケート結果受信機能、アンケート結果登録機能、確認メール送信機能、  
確認FAX送信機能

### 3. セキュリティ

- ① 医療機関とWWW・DNSサーバは HTTP(Hypertext Transfer Protocol) 128bitSSL(Secure Socket Layer)の暗号化通信を使用する。
- ② WWW・DNSサーバはDMZ(Demilitarized Zone)を設け、公開サーバへの不正アクセスを遮断する機能を持つ。
- ③ WWW・DNSサーバからDB・Mail・FAXサーバへアンケート結果を送信する際、SMTP PGP暗号化Mailを使用する。  
暗号化・復号化には公開鍵と秘密鍵のペアの鍵で行う。公開鍵を使用して暗号化を行い、復号化を行うためには暗号化を行った公開鍵に対する秘密鍵が必要となる。
- ④ WWW・DNSサーバに登録されている各ページには、表示するときにユーザ名・パスワードが入力されていることをチェックする機能を有しており、不正に各ページを直接アクセスしても開くことはできない。

### 4. 機能概要

#### 4.1. ログイン機能

認証チェックを行う機能である。

ユーザ・パスワード入力フォームのログインボタン押下で本システム（アンケート入力）へログインする。

ユーザ名・パスワードは、ユーザ認証テーブルに登録されているユーザ名・パスワードを使用する。

- ① 入力されたユーザ名・パスワードをユーザ認証テーブルに登録されているユーザ名・パスワードから認証チェックを行う。
  - ①-1 認証チェックが OK のとき、アンケート入力機能に処理を移す。
  - ①-2 認証チェックが NG のとき、エラーメッセージフォームを表示する。
- ② 認証結果をアクセス履歴テキストファイルに保存する。

#### 4.2. アンケート入力機能

アンケートの入力を行う機能である。

- ① アンケート入力フォームを表示し、送信ボタン押下で、入力されたアンケート内容のチェックを行う。
- ② アンケート結果フォームを表示する。

#### 4.3. アンケート結果送信機能

入力されたアンケート内容をDB・Mail・FAXサーバに暗号化メールとして送信する機能である。

- ① アンケート入力フォームに表示されているアンケート項目とアンケート内容をアンケート結果テキストファイル（送信用）として保存する。

- ①-1 保存に失敗したとき、アクセス履歴テキストファイルにエラーログを保存する。
- ①-2 送信エラーメッセージフォームを表示する。
- ② アンケート結果テキストファイル（送信用）削除フラグがオフの場合のみ、保存用フォルダにファイルをコピーする。
  - ②-1 コピー失敗のとき、アクセス履歴テキストファイルにエラーログを保存する。
  - ②-2 送信エラーメッセージフォームを表示する。
- ③ 保存したアンケート結果テキストファイルに対して公開鍵を使用してPGP暗号化を行う。
  - ③-1 暗号化失敗のとき、アクセス履歴テキストファイルにエラーログを保存する。
  - ③-2 送信エラーメッセージフォームを表示する。
- ④ 暗号化されたアンケート結果テキストファイルを添付ファイルとしてDB・Mail・FAXサーバのドメイン名に対してメールを送信する。
  - ④-1 送信エラーのとき、アクセス履歴テキストファイルにエラーログを保存する。
  - ④-2 送信エラーメッセージフォームを表示する。
- ⑤ 送信完了フォームを表示する。

#### 4.4. アンケート結果受信機能

Sendmail for NTで受信したPGP暗号化メールの復号化をする機能である。  
Sendmail for NTがメールを受信したとき起動される。

- ① 受信ログを更新履歴テキストファイルに保存する。
- ② 受信したメール添付ファイルをアンケート結果テキストファイル（受信用）として保存する。
  - ②-1 保存に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ③ 保存したアンケート結果テキストファイル（受信用）に対して秘密鍵を使用してPGP復号化を行う。
  - ③-1 復号化に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ④ アンケート結果テキストファイル（受信用）削除フラグがオフの場合のみ、保存用フォルダにファイルをコピーする。
  - ④-1 コピーに失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ⑤ アンケート結果登録機能に処理を移す。

#### 4.5. アンケート結果登録機能

アンケート結果テキストファイル（受信用）のアンケート内容をアンケート結果テーブルに登録する機能である。

- ① ユーザー情報テーブルからE-Mail、FAX番号、施設名、治験責任(分担)医師名を取得し、アンケート結果テキストファイル（受信用）に保存する。
  - ①-1 保存に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールの送信を行う。  
メール送信後、処理を中止する。
- ② アンケート結果テキストファイル（受信用）のアンケート内容をアンケート結果テーブルに登録し、登録内容をDB登録ログファイルに書き込む。
  - ②-1 登録に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールの送信を行う。

- メール送信後、処理を中止する。
- ③ 確認メール送信機能に処理を移す。

#### 4.6. 確認メール送信機能

登録完了を通知する文章を作成し、Sendmail for NT より確認メールを送信する機能である。

- ① アンケート結果テキストファイル（受信用）と確認メール固定文章テキストファイルから登録完了を通知するメール本文を作成する。
- ①-1 作成に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールの送信を行う。  
メール送信後、処理を中止する。
- ② 送信先、件名を設定し、作成した本文をSendmail for NTに登録する。
- ②-1 登録に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ③ 送信ログを更新履歴テキストファイルに保存する。
- ④ 確認FAX送信機能に処理を移す。

#### 4.7. 確認FAX送信機能

原資料となるFAX文章ファイルを作成し、MultiPortFax II AutoSendよりFAXを送信する機能である。

送信FAXのログ管理は、MultiPortFax II AutoSend のログ管理を使用する。

- ① アンケート結果テーブルからアンケート回答を取得する。
- ①-1 取得に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ② 取得したアンケート回答から送信先アドレステキストファイルを作成する。
- ②-1 作成に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ③ 取得したアンケート回答と原資料固定フォーマットExcelファイルから送信する原資料Excelファイルを作成する。
- ③-1 作成に失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ④ 作成した送信先アドレステキストファイルと原資料ExcelファイルをMultiPortFax II AutoSendの監視フォルダにコピーする。
- ④-1 コピーに失敗したとき、更新履歴テキストファイルにエラーログを保存し、エラーログをシステム管理者に対してメールにより送信する。  
メール送信後、処理を中止する。
- ⑤ 作成したアンケート結果テキストファイル、送信先アドレステキストファイル、原資料Excelファイルを削除する。

#### 4.8. 制限事項

- ① ユーザ情報をユーザ認証テーブル（Microsoft Access97）にユーザ名、パスワード、治験責任（分担）医師名、施設名を登録しておく。  
登録するとき、ユーザ名、パスワードは半角英数字入力とし、最大50文字までとする。

- ② アンケート入力フォームに表示するアンケートタイトルは、アンケート入力テンプレートからアンケート入力フォームを作成するときに変更する。
- ③ アンケート入力フォームに表示するアンケート項目は、アンケート入力テンプレートからアンケート入力フォームを作成するときに変更する。
- ④ 本システムではアクセスログファイルの内容クリアは行わず、本システムの運用管理者の判断でログファイルの内容がなくなると判断したとき、テキストエディタで内容の削除を行うものとする。
- ⑤ 本システムではMultiPortFax II AutoSendで作成されたFAX送信時のイメージファイルの削除は行わず、本システムの運用管理者の判断でFAX送信時のイメージファイルがなくなると判断したとき、削除を行うものとする。
- ⑥ 確認メール固定文章を変更するときは、確認メール固定文章テキストファイルに対し、テキストエディタを使用して編集を行う。
- ⑦ 確認FAXのフォーマットを変更するときは、原資料固定フォーマットExcelファイルに対し Microsoft Excel 97 を使用して編集を行う。

## 5. 添付資料

データ入力画面説明書

以上

平成17年度

小児薬物療法におけるデータネットワークの  
実用性と応用可能性における研究

薬物療法データ入力画面説明

2005年10月31日  
シミック株式会社

# H17年度 薬剤療法データ入力説明 No1

小児薬物療法における剤形変更調査票 入力1

データ記入日	2005年11月08日
データ入力者	シミツク 先生
施設名	シミツク

<b>【施設概要】</b>	
施設名	_____
所属	_____
記入者名	_____
〒/住所	〒 _____ 住所 _____
連絡先電話番号	_____
e-mail	_____
調査期間中のデータ（平成17年10月17日～平成17年11月13日）	
(1)	全処方箋枚数（外来＋入院）「 _____ 」 枚 全注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 全注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 全調剤件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 全注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 小児処方箋枚数（外来＋入院）「 _____ 」 枚 小児注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 枚 小児調剤件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 小児注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 件
(2)	全処方箋枚数（外来＋入院）「 _____ 」 枚 全注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 全調剤件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 小児処方箋枚数（外来＋入院）「 _____ 」 枚 小児注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 枚 小児調剤件数（外来＋入院）「 _____ 」 件 小児注射処方件数（外来＋入院）「 _____ 」 件

\* (1)及び(2)の基本データは、小児専門施設 (1) ≧ (2)、総合病院 (1) > (2)となることが予想されます。

\*小児処方箋とは調査対象である0歳以上16歳以下の処方箋とします。

⇒ 次のページへ

[初期画面へ戻る](#)（登録しないで戻る）

入力1の項目について

- ・施設名 施設名をご入力ください。
- ・所属 所属の診療科名をご入力ください。
- ・記入者名 氏名をご入力ください。
- ・〒/住所 郵便番号、住所をご入力ください。
- ・電話番号 連絡先電話番号をご入力ください。
- ・e-mail 電子メールアドレスをご入力ください。
- ・全処方箋枚数 調査期間中におけるすべての処方箋の枚数をご入力ください。
- ・全注射処方枚数 調査期間中におけるすべての注射処方の枚数をご入力ください。
- ・全調剤件数 調査期間中におけるすべての調剤の件数をご入力ください。
- ・全注射処方件数 調査期間中におけるすべての注射処方の件数をご入力ください。
- ・小児処方箋枚数 調査期間中におけるすべての処方箋のうち小児分の枚数をご入力ください。
- ・小児注射処方枚数 調査期間中におけるすべての注射処方のうち小児分の枚数をご入力ください。
- ・小児調剤件数 調査期間中におけるすべての調剤のうち小児分の件数をご入力ください。
- ・小児注射処方件数 調査期間中におけるすべての注射処方のうち小児分の件数をご入力ください。



# H17年度 薬剤療法データ入力説明 No2

小児薬物療法における剤形変更調査票 入力2

データ記入日	2005年11月9日
データ入力者	シミツク 完生
施設名	シミツク

入力2の項目について

- ・ 医薬品名 対象の医薬品名をご入力ください。
- ・ 一般名 対象医薬品の一般名をご入力ください。
- ・ 規格 規格をご入力ください。
- ・ 製薬企業 製薬企業名をご入力ください。
- ・ 剤形/変更剤形 (現状) / 変更剤形 (製造希望)  
 該当する剤形を選択してください。  
 該当する剤形が無い場合は、[その他]を選択し、  
 下段に剤形をご入力ください。  
 入力例：点鼻薬 等
- ・ 変更剤形規格 (製造希望) 規格をご入力ください。

- ・ 年齢群あたりの調剤件数

新生児、乳児、児童、児童、青年期ごとに  
 対象医薬品調剤件数をご入力ください。

【対象医薬品】	
医薬品名	
一般名	
規格	
製薬企業	
剤形	▼ (※「その他」選択時に入力してください)
変更剤形 (現状)	▼ (※「その他」選択時に入力してください)
変更剤形 (製造希望)	▼ (※「その他」選択時に入力してください)
変更剤形規格 (製造希望)	

※散剤：顆粒剤、細粒剤、ドライシロップ剤を含む  
 ※水剤：液剤、シロップ剤、エリキシル剤を含む  
 ※軟膏剤：クリーム剤を含む

【対象医薬品ごとの患者情報】	
年齢群あたりの調剤件数	
新生児 (0日～27日)	_____ 件
乳児 (28日～2歳未満)	_____ 件
児童 (2歳～12歳未満)	_____ 件
青年期 (12歳～15歳以下)	_____ 件

⇒ 前のページへ 前のページ(施設概要)へ 入力キャンセル

初期画面へ戻る (登録しないで戻る)

# H17年度 薬剤療法データ入力説明 No3

小児薬物療法における剤形変更調査票 入力3

データ記入日	2005年11月4日
データ入力者	シミツク 先生
施設名	シミツク

【その他対象医薬品外】

例：アトロピン点眼液 1%→0.5%に薬剤期間にて調製している。  
 ○○疾患に使用する為（可能であれば）

入力3の項目について

- ・その他対象医薬品外  
 対象医薬品外で使用実績がございましたら  
 ご入力ください。（調査期間に限定されません）  
 フリー入力で全角1000文字まで入力できます。  
 可能でしたら、使用理由、およびその年間使用数も  
 ご入力ください。

入力例：アトロピン点眼液

1%→0.5%に薬剤部にて調製している。

⇒ 入力確認のページへ 前のページへ 入力をキャンセル

初期画面へ戻る（登録しないで戻る）

小児薬物療法根拠情報収集事業における  
CRF登録申請システム  
機能仕様書

Ver. 1版

変更履歴

版	変更日付	変更者名	変更内容
1.0.0	2006/05/15	シミック株式会社 PCN株式会社	新規作成

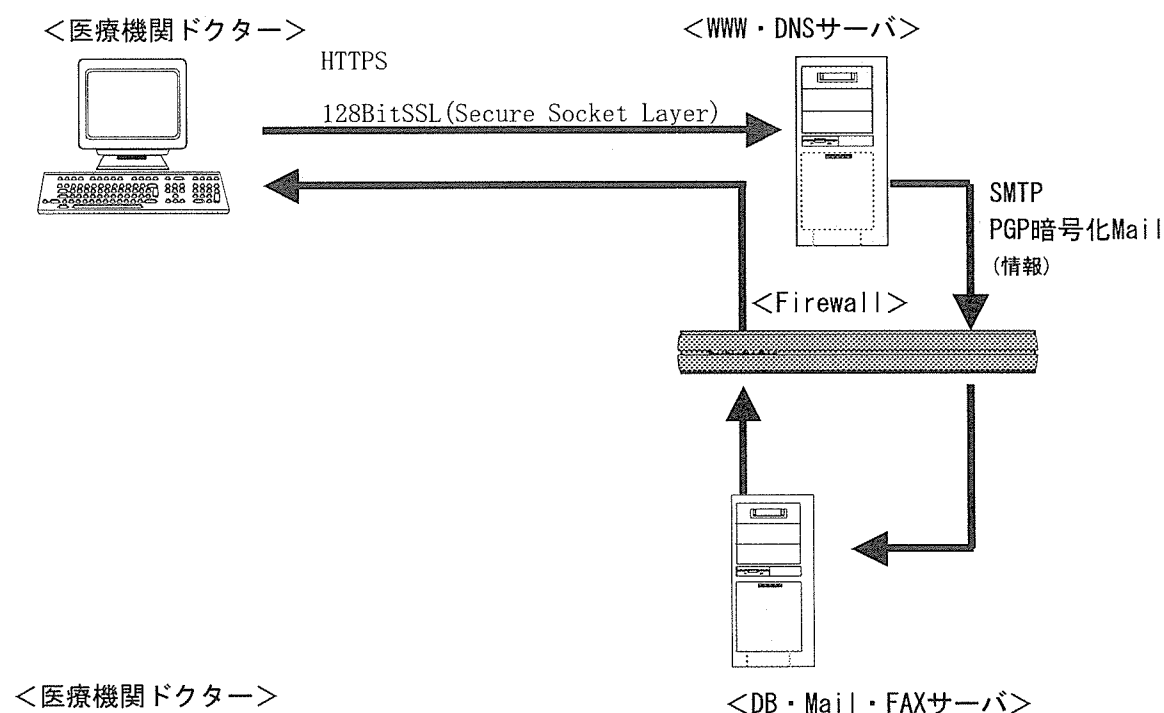
## 目 次

1.	全体像 .....	1
2.	システム構成図.....	1
3.	セキュリティ.....	1
4.	対象データ.....	2
5.	機能概要 .....	2
5.1.	ログイン機能.....	2
5.2.	患者情報登録機能.....	3
5.3.	医薬品使用情報(治療内容)登録機能.....	3
5.4.	登録情報送信機能.....	3
5.5.	登録結果(帳票)抽出機能.....	3

## 1. 全体像

本システムは、ホームページ「CRF登録申請システム(仮称)」の構築・運用により、収集した個人情報を含むデータを登録・抽出・蓄積し、小児領域における処方についてのデータ収集・および解析業務が可能となる。

## 2. システム構成図



### <医療機関ドクター>

解像度 : 1024×800以上  
ブラウザ : Microsoft Internet Explorer 6. 0

### <WWW・DNSサーバ>

ディスク容量 : 80GB \* 2 Serial ATA RAID1   メモリ 512MB  
スペック : CPU(Intel Pentium4 3.0GHz III733MHz)  
OS : RedHat 7.3 +  
WWW : apache 1.3.27   FTP proftpd 1.2.8   Perl perl 5.6.1   PHP php 4.1.2  
DataBase : PostgreSQL 7.2.4, MySQL 3.23.58  
テーブル : ユーザ認証テーブル  
フォーム : ユーザ・パスワード入力、認証エラーメッセージ、薬剤情報入力、送信完了、送信エラーメッセージ  
ファイル : アクセス履歴テキストファイル、薬剤情報結果テキストファイル(送信用)フォルダ設定ファイル、環境設定ファイル  
開発ソフトウェア : ログイン機能、薬剤情報入力機能、薬剤情報送信機能

## 3. セキュリティ

個人情報保護に鑑み、暗号化等のセキュリティを踏まえた以下の設計となっている。

- ① 医療機関ドクターとWWW・DNSサーバは HTTP(Hypertext Transfer Protocol) 128bitSSL(Secure Socket Layer)の暗号化通信を使用する。
- ② WWW・DNSサーバはDMZ(Demilitarized Zone)を設け、公開サーバへの不正アクセスを

遮断する機能を持つ。

- ③ WWW・DNSサーバに登録されている各ページには、表示するときユーザ名・パスワードが入力されていることをチェックする機能を有しており、不正に各ページを直接アクセスしても開くことはできない。

#### 4. 対象データ

安全性使用実態調査票に基づき以下のとおりとする。

##### 【患者情報】

- ・ 患者イニシャル
- ・ 性別
- ・ 生年月日
- ・ カルテ番号
- ・ 体重
- ・ 身長
- ・ 診断名(実病名)
- ・ 合併症の有無

##### 【治療情報】

- ・ 治療開始3日前の同種・同効薬(薬剤名、投与経路、1日投与量、投与期間)
- ・ 調査対象医薬品名(投与経路、1日投与量、投与期間)
- ・ 調査対象医薬品の用法・用量の決定方法(国内成人病、海外添付文書等)
- ・ 併用薬名(同種・同効薬以外の投与経路、1日投与量、投与期間)
- ・ 有害事象  
有害事象の内容  
有害事象名  
発現日  
重篤度(重篤・非重篤)  
転帰情報(回復、軽快、不変、悪化、死亡、追跡調査可能)  
本剤との因果関係(関係なし、あるかもしれない、多分関係あり、評価不可能)  
処置(有・無)→有の場合：減量、投与中止、薬剤治療、入院/入院延長
- ・ 効果の有無(有・無、効果判定不能)

#### 5. 機能概要

##### 5.1. ログイン機能

認証チェックを行う機能である。

ユーザ・パスワード入力フォームのログインボタン押下で本システム登録(医薬品使用情報入力)画面へログインする。

ユーザ名・パスワードは、ユーザ認証テーブルに登録されているユーザ名・パスワードを使用する。

- ① 入力されたユーザ名・パスワードをユーザ認証テーブルに登録されているユーザ名・パスワードから認証チェックを行う。
  - ①-1 認証チェックが OK のとき、医薬品使用情報入力機能に処理を移す。
  - ①-2 認証チェックが NG のとき、エラーメッセージフォームを表示する。
- ② 認証結果をアクセス履歴テキストファイルに保存する。

#### 5.2. 患者情報登録機能

当該患者の各項目について情報入力を行う機能である。

- ① 患者入力フォームを表示し、登録の上、保存ボタン押下で、入力された登録内容のチェックを行う。
- ② 患者情報確認フォームを表示確認し、登録実行する。

#### 5.3. 医薬品使用情報(治療内容)登録機能

当該医薬品の各項目について、情報入力をおこなう機能である。

- ① 治療内容入力フォームを表示し、登録の上、保存ボタン押下で、入力された登録内容のチェックを行う。
- ② 治療情報確認フォームを表示確認し、登録実行する。

#### 5.4. 登録情報送信機能

ユーザ側から登録が完了した情報を提出していただくための機能である。

一旦提出された情報に関しては、管理者側でのみ変更操作が可能となっている。

#### 5.5. 登録結果(帳票)抽出機能

管理者側において様々や項目を組み合わせ、情報の抽出・検索を行うことができる機能である。

- ① 入力画面と同様の項目で抽出条件を指定し、データ抽出を行う。(CSV形式)



平成17年度  
小児薬物療法根拠情報収集事業におけるDB構築

薬物療法データ画面説明

2006年3月8日  
シミック株式会社

# H17年度 薬剤療法データ画面説明 (入力 No1)

( 下記項目を指定して 病歴詳細を登録して下さい )

カルテ番号:

カルテ番号を入力して下さい。カルテ番号は半角英数字16文字以内で設定して下さい。(必須)

患者イニシャル:

患者のイニシャルを入力して下さい。イニシャルには半角で16文字(全角8文字)まで設定可能です。(必須)

生年月日: 年 月 日

生年月日を入力して下さい。生年月日には半角数字YYYY-MM-DD形式にて設定して下さい。(必須)

性別:

性別を選択して下さい。(必須)

身長:  cm

身長を指定して下さい。身長は半角数字にて指定して下さい。(必須)

体重:  kg

体重を指定して下さい。体重は半角数字にて指定して下さい。(必須)

診断名(実病名):

(その他診断名)

診断名を選択して下さい。その他を選択した場合は、診断名を入力して下さい。診断名は全角で50文字まで指定可能です。(必須)

合併症:  あり  なし

【画面イメージ】

## 【患者情報】の項目について

- ・カルテ番号 : カルテ番号を入力して下さい。  
半角英数字16文字以内で設定して下さい。(必須)
- ・患者イニシャル : 患者のイニシャルを入力して下さい。  
半角16文字(全角8文字)まで設定可能です。(必須)
- ・生年月日 : 生年月日を入力して下さい。  
半角数字YYYY-MM-DD形式にて設定して下さい。(必須)
- ・性別 : 性別を選択して下さい。(必須)
- ・身長 : 身長を指定して下さい。半角数字にて指定して下さい。(必須)
- ・体重 : 体重を指定して下さい。半角数字にて指定して下さい。(必須)
- ・診断名(実病名) : 診断名を選択して下さい。全角で50文字まで指定可能です。(必須)
- ・合併症 : 「あり」「なし」を選択してください。  
ある場合は合併症名を入力して下さい。64文字まで設定可能です。(必須)
- ・コメント : 注釈がある場合に登録してください。

# H17年度 薬剤療法データ画面説明 (入力 No2)

《 同種同効薬剤の記載の留意点に関して 》

薬剤名:  
 薬剤名を選択して下さい。

投与経路  
 (その他投与経路)  
投与経路を選択して下さい。その他を選択した場合は、投与経路を全角で12文字以内で指定して下さい。

1回投与量:  
 mg 1回あたりの投与量を指定して下さい。投与量は半角数字にて指定して下さい。

1日あたりの最大投与回数:  
 回 1日あたりの最大投与回数を指定して下さい。投与回数は半角数字にて指定して下さい。

投与期間:  
 日 投与期間を日数にて指定して下さい。投与期間は半角数字にて指定して下さい。

【画面イメージ】

## 【同種同効薬】の項目について

- ・ 薬剤名 : 選択肢より該当する薬剤を選択して下さい。
- ・ 投与経路 : 選択肢より該当する投与経路を選択して下さい。  
その他を選択した場合は全角で12文字以内で指定して下さい。
- ・ 1回投与量 : 1回あたりの投与量を指定して下さい。  
半角数字にて指定して下さい。
- ・ 1日あたりの最大投与回数 : 1日あたりの最大投与回数を指定して下さい。  
半角数字にて指定して下さい。
- ・ 投与期間 : 投与期間を日数にて指定して下さい。  
半角数字にて指定して下さい。

# H17年度 薬剤療法データ画面説明 (入力 No3)

※ 申請薬剤に關して

商品名:  
[選択して下さい] (その他商品名)  
商品名を選択して下さい。その他を選択した場合は、商品名を全角25文字以内で指定して下さい。(必須)

剤形:  
[指定なし]  
商品名にて不明な場合は剤形を選択して下さい。

投与経路:  
[選択して下さい]  
投与経路を選択して下さい。(必須)

1回投与量:  
[ ] mg  
1回あたりの投与量を指定して下さい。投与量は半角数字にて指定して下さい。(必須)

1日あたりの最大投与回数:  
[ ] 回  
1日あたりの最大投与回数を指定して下さい。投与回数は半角数字にて指定して下さい。(必須)

投与期間:  
[ ] 日  
投与期間を日数にて指定して下さい。投与期間は半角数字にて指定して下さい。(必須)

投与指示:  
[選択して下さい]  
投与指示を選択して下さい。(必須)

用法用量の決定方法:  
[選択して下さい]  
用法用量の決定方法を選択して下さい。(必須)

【画面イメージ】

## 【(調査対象となる)薬剤】の項目について

- 商品名 : 選択肢より該当する商品名を選択して下さい。  
その他は、全角25文字以内で指定して下さい。(必須)
- 剤形 : (商品名にて不明な場合のみ) 剤形を選択して下さい。
- 投与経路 : 選択肢より該当する投与経路を選択して下さい。  
その他は、投与経路を全角で12文字以内で指定して下さい。
- 1回投与量 : 1回あたりの投与量を指定して下さい。  
半角数字にて指定して下さい。
- 1日あたりの最大投与数 : 1日あたりの最大投与回数を指定して下さい。  
半角数字にて指定して下さい。
- 投与期間 : 投与期間を日数にて指定して下さい。  
半角数字にて指定して下さい。
- 投与指示 : 選択肢より該当する投与指示を選択して下さい。(必須)
- 用法用量の決定方法 : 選択肢より該当する用法用量の決定方法を選択して下さい。(必須)